

# 管 理 の 概 要

## 1 公益財団法人 光市文化振興財団

### (1) 理事会

#### ア 第1回定時理事会

日時 令和3年5月7日(金) 13時30分～15時00分  
場所 光市民ホール 2階中会議室  
議事 令和2年度事業報告及び計算書類の承認、監査報告  
令和3年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項  
令和3年度収支補正予算(第1回)(案)について

#### イ 第1回臨時理事会

日時 令和3年6月2日(水) 書面表決  
議事 理事長の選定について

#### ウ 第2回臨時理事会

日時 令和3年11月17日(水) 10時00分～10時45分  
場所 光市文化センター 1階美術展示室  
議事 令和3年度事業計画の変更(案)について  
令和3年度収支補正予算(第2回)(案)について  
定款第26条第4項に定める理事長及び常務理事の職務執行報告

#### エ 第2回定時理事会

日時 令和4年3月17日(木) 13時30分～15時30分  
場所 光市文化センター 1階研修会議室  
議事 令和3年度事業計画の変更(案)について  
令和3年度収支補正予算(第3回)(案)について  
令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
公益財団法人光市文化振興財団就業規則の一部改正(案)について  
公益財団法人光市文化振興財団職場におけるハラスメントの防止に  
関する規程の制定(案)について  
公益財団法人光市文化振興財団嘱託職員の給与支給要綱の一部改正  
(案)について  
定款第26条第4項に定める理事長及び常務理事の職務執行報告

### (2) 評議員会

#### ア 定時評議員会

日時 令和3年5月28日(金) 書面表決  
議事 令和2年度事業報告  
令和2年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び  
財産目録の承認 評議員及び役員を選任について

## (3) 評議員、役員

令和3年6月2日現在

役職名	氏名	役職・所属等
評議員	南 秀 男	光文化協会会長
〃	有 澤 久	光商工会議所副会頭
〃	岡 崎 英 子	学識経験者
〃	山 根 伸 幸	光市コミュニティ連絡協議会
〃	田 中 道 治	光市青少年健全育成市民会議運営委員長
〃	森 本 忠 寿	光市小中学校校長会（附属光小校長）
〃	見 村 美 津 子	島田地区婦人会会長
〃	重 歳 昇 明	一般社団法人光青年会議所元理事長
〃	一 倉 輝 男	日鐵ステンレス(株)光製造所総務室長
〃	島 堀 計 之	武田薬品工業(株)光工場光オフィス
〃	齋 藤 まゆみ	光市文化財審議会委員
〃	兼 清 健 吾	ミュージックキャラバン代表
〃	藤 本 満 俊	陶芸家
〃	磯 部 昭 彦	光地方史研究会副会長
〃	吉 本 英 夫	光市副市長
〃	伊 藤 幸 子	光市教育委員会教育長
理 事 長	津 村 秀 雄	
理 事	坪 井 玲 子	書家
〃	兼 清 昌 子	光人形劇協議会会長
〃	吉 村 博 子	工芸作家
〃	小 田 哲 之	光市総務部長
〃	芳 岡 統	光市教育委員会教育部長
〃	原 田 啓 志	光ふるさと郷土館館長
〃	松 崎 信 義	光市民ホール館長
〃	佐 伯 肇 一 郎	光市文化センター館長
常 務 理 事	武 居 雅 則	事務局長
監 事	山 本 武 男	税理士
〃	末 延 勇 雄	

## ※当期中の評議員及び役員の変更

評議員 森重 正一 → 吉本 英夫      評議員 矢野 浩 → 岡崎 英子  
 理 事 中村 智行 → 芳岡 統

## 2 施設の概要

### (1) 光市文化センター

所在地 〒743-0011 山口県光市光井九丁目18番2号

電話 0833-72-5800 FAX 0833-72-5715

敷地面積 9,500㎡

建築面積 856.78㎡

延床面積 1,888.42㎡

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階

駐車場 乗用車106台

主な床面積

企画展示室	204㎡	研修会議室	90㎡
歴史民俗展示室	329㎡	ロビー	155㎡
美術展示室	204㎡	収蔵庫	163㎡

### (2) 光市民ホール

所在地 〒743-0063 山口県光市島田四丁目13番15号

電話 0833-72-1441 FAX 0833-71-3555

敷地面積 14,944,070㎡

建築面積 4,151,874㎡

延床面積 5,256,925㎡

構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨トラス造 地下1階 地上2階

駐車場 乗用車200台 バス10台

施設のあらまし

大ホール 客席＝固定席886席／車イス席5席  
舞台＝間口18m／奥行14m／高さ8m  
楽屋＝①19㎡ ②21㎡ ③35㎡ (2階)

小ホール 客席＝固定席326席／車イス席4席  
舞台＝間口11m／奥行6m／高さ4.5m  
楽屋＝④18㎡ ⑤14㎡ (2階)

ロビー 225.3㎡ (16m×14m)

会議室 中会議室 135.0㎡ (9m×15m)  
小会議室① 41.4㎡ (9m×4.6m)  
小会議室② 36.0㎡ (9m×4m)

和室 28畳

### (3) 光ふるさと郷土館

所在地 〒743-0007 山口県光市室積五丁目6番5号

電 話 0833-78-2323 (FAX兼用)

敷地面積 2,744.5㎡

建築面積 763.98㎡

延床面積 943.67㎡

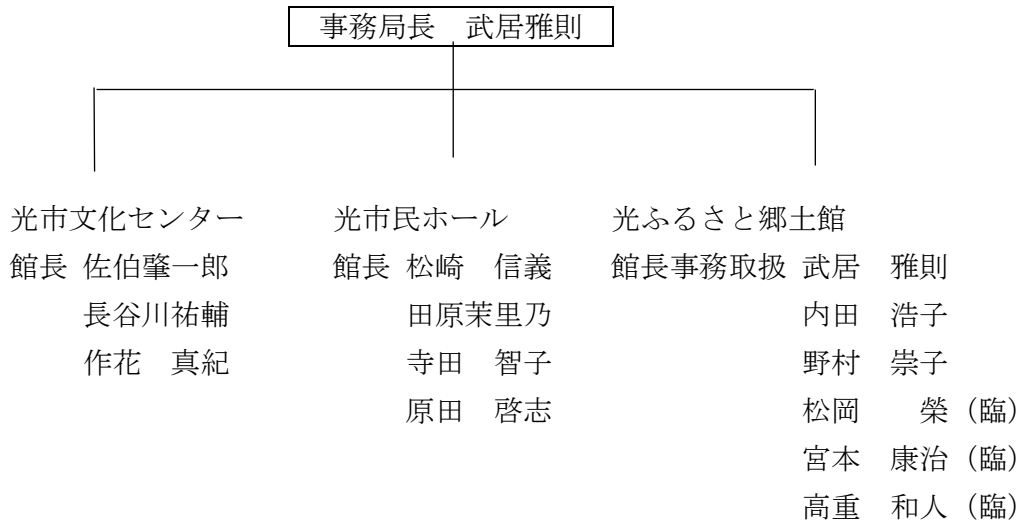
構 造 木造平屋一部2階

駐 車 場 乗用車25台 バス3台

主な床面積

玄関ロビー	40.00㎡
休 憩 室	22.00㎡
案 内 所	14.00㎡
帳 場	16.50㎡
第2展示室(奥座敷)	36.00㎡
ギャラリー	47.40㎡
醤油製造場	33.30㎡
漁業展示室	16.50㎡
工 房	31.50㎡
第6展示室	123.20㎡
そ の 他	383.35㎡

### 3 事務局の組織及び職員



### 4 入館者、利用状況

(1) 文化センター

※新型コロナウイルス感染防止のため休館等を実施

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館日数	279	278	257	242	233
入館者数	16,453	19,347	19,544	10,246	11,759
平均入館者数	59.0	69.6	76.0	42.3	50.5

## (2) 市民ホール

※新型コロナウイルス感染防止のため休館及び主催事業の中止等を実施

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大ホール	件数	62	59	56	27	36
	日数	108	105	98	33	57
	入館者数	38,368	27,219	36,581	3,392	10,408
小ホール	件数	104	110	95	28	95
	日数	153	163	100	32	107
	入館者数	13,118	14,039	12,968	1,060	4,983
ロビー	件数	8	8	6	4	5
	日数	68	70	64	5	15
	入館者数	930	980	790	650	565
会議室	件数	219	186	215	189	155
	日数	339	324	389	199	194
	入館者数	3,946	3,924	3,485	3,457	2,919
和室	件数	11	9	5	4	2
	日数	39	39	34	4	6
	入館者数	263	194	44	47	20
合計 (延べ)	件数	404	372	377	252	293
	日数	707	701	735	273	379
	入館者数	56,625	46,356	53,868	8,606	18,895
開館日数		307	307	306	266	273
平均入館者数		184.4	151.0	176.0	32.4	69.2

## (3) ふるさと郷土館

※新型コロナウイルス感染防止のため休館等を実施

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館日数		295	286	276	251	242
入館者数		5,438	5,520	6,293	3,605	3,300
平均入館者数		18.4	19.3	22.8	14.4	13.6

## 5 広報紙『虹』の発行

各施設の行事案内やお知らせを中心に、文化情報、資料紹介などを掲載する情報誌『虹』を発行して、情報を発信した。

- (1) 体裁等 A4判 4ページ カラー刷り
- (2) 発行部数 1,700部 (財団友の会会員全員へ送付)
- (3) 発行日 偶数月の1日

# 事業の概要

## 1 文化センター

### (1) 常設展示

#### ア 歴史民俗展示室

##### (ア) 歴史部門

光市の古代から昭和20年代まで

懸山古墳箱式石棺、各遺跡出土品、清水宗治関係資料、八海観音堂大般若経、冠天満宮棟札・金銅十一面観世音菩薩坐像懸仏、光海軍工廠史料、明治からの教科書、玉井喜作、回天一型頭部など

##### (イ) 民俗部門

農耕用具、水車、平駄船模型、商業交易用具、日常生活用具、薬種用具

#### イ 美術展示室

第83回常設展 文化センター所蔵「平成・令和の寄贈品披露展」  
3月27日(土)～6月27日(日)

第84回常設展 文化センター所蔵「レンタルアート展Ⅰ」  
4月30日(金)～5月23日(日)

第85回常設展 文化センター所蔵「版画と立体作品展」  
7月10日(土)～8月31日(火)

※当初は9月19日(日)までの予定であったが、9月1日から新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館措置のため8月31日(火)をもって一旦終了し、9月28日(火)～10月31日(日)までの間、延長した。

第86回常設展 文化センター所蔵「レンタルアート展Ⅱ」  
12月15日(水)～1月9日(日)

#### ウ 自然史展示室

小動物、鳥類、昆虫類の標本 貝類標本 虹ヶ浜の昆虫相 化石標本

#### エ 1階ロビー

- ・重要無形文化財保持者「山本晃」氏作品5点を入れ替え展示
- ・農坂光柳氏寄贈作品展示(南画) ・竹内華泉氏寄贈作品展示(書)
- ・難波覃庵氏寄贈作品展示(南画)

#### オ 屋外展示

消防用手押ポンプ、丸型郵便ポスト、旧伊藤博文邸レプリカ

### (2) 企画展示

#### ア 第41回濠美会展

会期 4月2日(金)～4月11日(日)

会場 企画展示室及びロビー

入館者 502人

イ 第3回彫塑教室展

会 期 5月27日(木)～5月30日(日)  
会 場 企画展示室  
入館者 101人

ウ 光市作家展

会 期 6月12日(土)～6月27日(日)  
会 場 企画展示室及びロビー  
入館者 746人

内 容 光市在住、もしくは光市に関わりの深い作家で、文化センターにおいていまだ本格的な発表をされていない方々の作品を紹介している。地方や全国規模の展覧会の舞台上で活躍し、作品や人柄を通して周囲に影響を与えている人たちを紹介することで、多くの市民や美術愛好家にその作家の活動について知ってもらい、造形活動の普及発展につなげることを目的としている。第15回目となる今年度は、全国展でも活躍している洋画・日本画の「新原美奈子」氏と、ステンドグラス指導者の「渡辺満良」氏を紹介した。

エ 昭和に輝いた画家たち展

会 期 7月24日(土)～8月31日(火)

※当初は9月12日(日)までの予定であったが、9月1日から新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館措置のため8月31日(火)をもって一旦終了。再度、2月22(火)～3月20日(日)までの期間で実施した。

会 場 企画展示室及びロビー  
入館者 818人

内 容 文化センターでは、郷土(光市、山口県)にゆかりのある美術作家の作品を長年にわたって収集してきている。今回の企画展では昭和に活躍した郷土ゆかりの画家に焦点をあて、本館が所蔵している松田正平をはじめ吉崎正巳、香月泰男などの作品を中心に展示した。この画家展をとおして、郷土ゆかりの画家を市民に広く紹介するとともに、絵画に対する興味関心を喚起した。

オ 第17回 光市美術展(公募展)

会 期 前期:10月26日(火)～10月31日(日)  
後期:11月 2日(火)～11月 7日(日)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

カ 難波家・黒川家寄贈品披露展兼難波覃庵生誕210年展

会 期 11月20日(土)～11月23日(木)

※当初は1月16日(日)までの予定であったが、1月14日から新型

コロナウィルス感染拡大防止対策による休館措置のため1月13日(木)をもって終了。

会 場 企画展示室

入館者 512人

内 容 東京都調布市在住の黒川真道氏から、令和2年2月に難波家・黒川家の古文書及び掛軸、短刀、印譜等237点が寄贈された。また、今年度は光市三大作家の一人である日本画家の難波覃庵生誕210年にあたるため、黒川氏より寄贈された資料・作品と文化センターが収集した作品を併せて展示した。この展示会を開催することにより、難波・黒川家の当時の歴史や背景を知るとともに、郷土作家への理解を深める機会となった。

キ わが家所蔵の美術品展

会 期 3月5日(土)～3月27日(日)

会 場 企画展示室

入館者 413人

内 容 絵画、書、陶磁器、工芸品等、家庭にある愛蔵品や秘蔵品を持ち寄って開催した。市民からの作品52点を展示した。

ク 第14回 文化センター水彩画教室展

会 期 3月31日(木)～4月3日(日)

会 場 企画展示室

入館者 335人

内 容 当館で実施している水彩画教室の会員の作品展。会員22人の作品62点と講師の作品3点を展示し、これからの学習の励みとした。

(3) 教育普及活動

ア 成人大学講座

光市の生涯学習推進の一翼を担っている事業であり、歴史、文学、芸術など幅広い分野で年間7講座を開講した。

受講者は延べ256人。

年間受講料1,500円。



No	内 容	講 師	開 催 日	参加者
1	山口町人・萬代家の幕末維新	十朋亭維新館 学芸員 立石 智章	5月15日(土)	35人
2	やまぐちの文学者たち	山口県立大学 准教授 加藤 禎行	6月12日(土)	34人
3	毛利氏の防長進攻と熊毛	毛利博物館 館 長 柴原 直樹	7月17日(土)	40人



4	「防長風土注進案」室積を読む	徳山工業高等専門学校	12月25日(土)	36人
		准教授 谷本 圭司		
5	戦国の辞世の和歌と逸話 ～清水月清入道の例などから～	梅光学院大学	10月30日(土)	27人
		准教授 田口 寛		
6	外相 松岡洋右	光地方史研究会	11月20日(土)	41人
		会 長 植村 芳弘		
7	幕末長州藩の内情 ～他藩の探索記録から～	元下関市立歴史博物館	12月18日(土)	43人
		学芸員 田中 洋一		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月21日(土)の第4回講座を12月25日(土)に、9月18日(土)の第5回講座を10月30日(土)に延期して実施した。

#### イ 絵画教室

昭和56年度から開始した講座で、デッサン、油彩画、水彩画の実技指導を行う。カリキュラムは静物、風景、人物などを中心に身近なものを素材として様々な作品制作に取り組んだ。

実施日 原則として毎週木曜日、今年度は通算32回実施  
 会員数 18人(年度末現在)  
 指導者 河村 純一郎(洋画家 行動美術協会会員)  
 年会費 12,000円

#### ウ 水彩画教室

手軽に始めることのできる水彩画を取り上げ、経験にかかわらず絵を描く楽しさを体験し、技能向上を目指す教室で、3月には会員の作品展を開催した。

実施日 原則として第1・3日曜日、今年度は通算19回実施  
 会員数 28人(年度末現在)  
 指導者 岡村 毅(創美会会員)  
 年会費 6,000円

#### エ 彫塑教室

立体造形に関する基礎的な知識と創造的技能の修得を目的に実施し、市美展などに発表し普及を図った。工芸など立体分野と連動させ発展させるため、人物像の制作などに取り組んだ。

実施日 原則として第2・4土曜日、今年度は通算16回実施  
 会員数 11人(年度末現在)  
 指導者 末廣 修實(彫塑作家)  
 年会費 6,000円

#### オ 湯呑みづくりの会

講師はボランティアとして指導し、会員が自主的にサークルを形成することによ

って創作活動を進める会であり、湯呑みや茶碗を制作した。

実施日 原則として第1・3水曜日、今年度は通算18回実施

会員数 10人(年度末現在)

指導者 村山 嘉憲(陶芸作家)

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策休館措置により、9月1日(水)から9月26日(日)及び1月14日(金)から2月20日(日)までの期間は文化教室の活動は中止した。

#### カ 夏休み子ども陶芸教室

夏休み期間に、陶芸を体験することにより、もの作りの楽しさや喜びを味わってもらうことを目的に実施した。生活雑器をはじめ人形、置物など子供たちは自由に作品作りを楽しんだ。

開催日 【成型】7月25日(日)

【絵付け】8月7日(土)

会場 研修会議室

参加者 小学生30人

協力者 湯呑みづくりの会



#### キ ひかり歴史文化探検クイズラリーPartⅢ

光市の貴重な史跡、有形文化財及び文化施設を多くの市民に知ってもらうとともに、「光市の歴史文化」編纂後の具体的活用例として実施した。歴史文化探検クイズラリーPartⅢの具体的内容については、参加者にガイドマップとクイズ帳を配り、クイズラリー形式で文化財、史跡、資料館等の内、指定された32箇所を巡ってもらった。今年度は開催期間を1か月程度延ばし、ゆとりをもって廻れるようにした。

期間 7月7日(水)から10月31日(日)

参加者 382名

#### ク 絵画貸出事業

この事業は絵画を市民に貸与し、家庭や公共の場所へ掲げ鑑賞することによって、ゆとりと潤いのある生活を営んでもらうとともに、自らも絵画を描くなど美術への関心が高まることを目的に、平成10年度から実施している。令和3年度もレンタルアート展を開催したことにより、利用人数・貸出点数は増加した。

【利用状況】延べ利用人数29人 延べ貸出点数47点

#### (4) 施設貸館展覧会

No	名称	主催	会期	日数	入館者数	会場
1	第7回フレンド山口写真展	フレンド山口	4月16日～4月18日	3	489	企画展示室
2	全日本写真連盟光支部写真展	全日本写真連盟光支部	4月22日～4月25日	4	342	企画展示室
3	ウィメンズ光書会学生展	ウィメンズ光書会	7月3日～7月4日	2	406	企画展示室
4	朗読講座	光市立図書館	7月9日	1	20	研修会議室

5	光市立図書館協議会	光市立図書館	7月15日	1	15	研修会議室
6	語りの会勉強会	光市立図書館	7月17日	1	10	研修会議室
7	読みあいグループ勉強会	光市立図書館	7月21日	1	15	研修会議室
8	子ども短歌教室「短歌で遊ぼう」	光市立図書館	8月 5日	1	15	研修会議室
9	夏休みおはなし会	光市立図書館	8月25日	1	10	研修会議室
10	朗読講座	光市立図書館	8月27日	1	10	研修会議室
11	光市科学作品展	光市教育委員会	10月 2日	1	696	企画展示室
12	親子展	榎本芳子	10月 8日～10月10日	3	153	企画展示室
13	大漁旗の展示	光市広報	10月19日～10月21日	3	86	企画展示室
14	幼児画展	光市立図書館	11月12日～11月14日	3	349	企画展示室
15	パッチワーク作品展	藪内昌子	11月26日～11月28日	3	458	企画展示室
16	光市小中学校美術展	光市教育委員会	12月 4日～12月 5日	2	1,604	1階 全館
17	パッチワーク作品展	勝岡れい子	12月 9日～12月11日	3	388	企画展示室

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、主催者の申し出により6件の貸館  
展覧会が延期された。



小中学校美術作品展



二科会写真展

(5) 学校教育への対応

ア 中学校総合的な学習

光市立光井中学校1年生 10月 5日(火) 生徒59名

イ 高等学校歴史学習

聖光高等学校3年生 11月18日(木) 生徒108名

ウ 高等学校美術学習

光高等学校2年生 11月26日(金) 生徒61名

(6) 資料収集活動

ア 主な収集資料

美術資料	宝迫虹汀	俳画(襖)	2点	寄贈
〃	張 八海	日本画(双幅)	1点	購入
〃	山本辰昭	洋・俳画、彫刻、工芸	6点	寄贈
〃	奥田賢吾	洋画	1点	寄贈
〃	町田雪城	書幅	1点	寄贈

イ 令和3年度末現在の館蔵資料点数

		購 入	寄 贈	寄 託	その他	合 計		
美術	絵画 版画	172	310	1	23	506	1,164	14,887
	彫刻 工芸	12	163		95	270		
	書	4	84		6	94		
	写真		66		3	69		
	資料	6	202		17	225		
人文	考古		18	7	280	305	13,408	
	歴史	7	4,530	571	163	5,271		
	民俗	3	7,576	229	24	7,832		
科学	自然史系	1	229	1	84	315	315	
	科学技術系					0		

注：未整理・未登録の収蔵資料は含まない。

ウ 資料の整理

清水家及び難波家文書の古文書解読作業など調査研究事業を、郷土史家の協力を得て引き続き実施した。

2 市民ホール

令和3年度においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大は収まらず、感染力の強いデルタ株の影響等により、令和3年8月28日から9月26日まで市民ホール施設の利用を停止し、さらに、令和4年1月14日から2月20日まで、山口県に「まん延防止等重点措置」が実施されたことにより、再度、施設を利用停止することとなった。

その後も感染に対する警戒が強く、利用を控えたり、開催を延期する団体も多く、施設の利用者はコロナ前に比べ大きく減少した。

当ホールは、誰でも利用できる多目的施設であり、不特定多数が集う施設であることから、特に安全対策、安全管理に十分配慮し、危険防止と事故防止に最大限の注意を払い運営を行った。

特に本年度にあっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に重点を置き、徹底した感染防止対策を行い事業を実施した。

(1) 自主文化事業

第49回市民夏季大学

市民夏季大学は、昭和47年の市民ホール開館以来の恒例行事として、市民の学習ニーズに対応する学習機会を提供するため、各界で活躍している話題性の高い著名人を講師に招き、講師のキャリア、経験や体験談等を直接見聞し、その成果や教訓、幅広い識見からの考え方や含蓄のある人生論等を学ぶ市民教養講座として開催した。

今回は、昨年度に新型コロナウイルス感染防止のため中止した講座の延期開催として、昨年度予定していた講師による講座を実施した。

①第1講座

開催予定日 7月9日(金) 18時30分～  
講師 加藤英明(静岡大学教育学部講師・爬虫類学者・生物学者)  
演題 ありのままに生きてます ～見習いたくなるいきもの物語～  
受講者数 447人

②第2講座

開催日予定 7月22日(木・祝) 18時30分～  
講師 千田嘉博(奈良大学教授・城郭考古学者)  
演題 岩国城と日本の城  
受講者数 393人

③第3講座

開催日予定 8月18日(水) 18時30分～  
講師 コシノジュンコ(デザイナー)  
演題 デザインの力 ～デザインで世界を照らし、切り開く～  
受講者数 309人

(2) その他自主文化事業

①第5回ストリートダンスフェスティバル in 光

開催日 4月4日(日) 午前の部 11時～  
午後の部 15時～

出演者 35チーム  
入場者 750人  
会場 大ホール

内容 中学校保健体育授業でのダンスの必修化に伴い、ストリートダンスを学ぶ児童や生徒が増加したため、その普及啓発とともに、青少年の音楽や表現活動の推進、舞台芸術活動の振興を図る目的で開催した。



②バンカラ ～バンドでカラオケのど自慢～

開催日 4月18日(日) 13時～

会場 小ホール  
出演者 29組  
入場者 350人

内容 アラ還フェスティバル出演バンド「ナミーズ」との共催で開催した。令和元年度に続き今回が2回目の開催であったことから、参加した出演者と観客が一体となり大いに盛り上がった。

③ソレイユトリオコンサート 音楽とお話で聴く竹取物語

開催日 5月5日(水・祝) 14時～

会場 大ホール

入場者 150人

内容 日本最古の物語といわれる「竹取物語」に登場する「かぐや姫」の恋物語を、光市を中心に山口県内で演奏活動が続けている「ソレイユトリオ(代表:吉岡歌子)」がアレンジし、演奏家、声楽家、落語家が役柄を演じながら音舞台として表現した。

④岡本知高スペシャルコンサート

開催日 5月9日(日) 15時～

会場 大ホール

入場者 179人

内容 世界で稀有な女性ソプラノの音域を持つソプラニスタ岡本知高のコンサートを開催した。新型コロナウイルス感染防止のため、昨年度の開催を延期して開催したものである。

⑤スタインウェイピアノ開放事業

「第13回ピアノマラソン みんなで弾こうスタインウェイ！」

開催日 5月15日(土)・16日(日) 9時～18時

会場 大ホール

出演者 29組

入場者 100人

内容 初心者から上級者までの幅広い層を対象に、ピアノに関心のある人が世界を代表するピアノのひとつ「スタインウェイ」に触れる機会をつくり、世界の名器を使用したステージ演奏の体験の場を提供した。

⑥精華女子高等学校吹奏楽部コンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 5月30日(日)

⑦小学校音楽・演劇教室「アンデスの音楽」(学校引率)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 6月10日(木)

⑧光の文化を高める会会員招待公演

「林家三平講演会 笑い与健康」

開催日 6月13日(日) 14時～

会場 大ホール

入場者 140人

内容 会員招待公演は、新規会員の確保や現行会員の継続入会(更新)

を促進するため、大衆性のある出演者を招聘し毎年開催している。

今回は昨年度の延期公演で、テレビ等で活躍中の林家三平師匠を招いて、講演と落語を鑑賞した。

⑨岡坂弘毅故郷コンサート オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」

開催日 7月3日(土) 13時30分～

会場 大ホール

入場者 121人

内容 光市出身のオペラ歌手、岡坂弘毅の故郷コンサートを開催した。本公演は、「オペラを身近に感じてほしい」と2年に一度開催しているもので、昨年度の公演は財団との共催として開催した。

⑩ロシア・バレエ・ガラ2021

開催日 8月21日(土) 14時～

会場 大ホール

入場者 308人

内容 ロシアを代表するバレエ劇場から実力派ソリストが来日し、クラシックバレエの傑作を集めたガラ・コンサートを(株)光藍社との共催で開催した。



⑪古典芸能公演

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 9月12日(日)

⑫第35回市民コンサート

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 9月19日(日)

⑬第35回うたごえ喫茶

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 11月28日(日)

⑭財津和夫 トークと歌のプレゼント

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を延期した。

開催予定日 1月16日(日)

⑮三井住友海上文化財団ときめくひととき公演

「カルテット・アマービレ with 竹澤勇人」

開催日 2月27日(日) 15時～

会場 大ホール

入場者 168人

内容 本公演は、地域における文化の振興

を支援するため、公益財団法人三井住友海上文化財団が行う「地域



住民のためのコンサート」の開催を申請し採択されたことで実現したコンサートである。

比較的安価な入場料金でクラシックコンサートが鑑賞できる事業で、全国各地で開催されている。

⑩優秀映画鑑賞会「第6回光市民ホール名画劇場」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

開催予定日 2月5日(土)・6日(日)

⑪第7回アラ還フェスティバル in 光

開催日 3月6日(日) 13時～

会場 大ホール

出演者 9バンド

入場者 347人

内容 市内及び近隣地域において、概ね

還暦(60歳)前後で構成する音楽愛好家グループによる演奏会を開催した。市民レベルの文化活動の振興、音楽活動の推進、市民文化の向上を図ることを目的に毎年開催している。



(3) 施設貸館事業(主な貸館内容)

①諸団体による芸術文化活動

- ・光風流吟道大会 6月27日(日)
- ・島田人形浄瑠璃芝居保存会奉納上演 8月4日(水)
- ・全国吟剣詩舞コンクール中国地区予選会 10月3日(日)
- ・全国吟詠コンクール中国地区予選会 10月17日(日)
- ・FRIENDS キッズダンス発表会 12月19日(日)
- ・J.FELLOW ダンス発表会 3月27日(日)

②学校等の文化活動

- ・附属光中学校附中祭 10月20日(水)
- ・島田中学校文化祭 10月28日(木)
- ・浅江中学校文化祭 10月29日(金)
- ・室積小学校合奏団コンサート 12月4日(土)
- ・虹ヶ丘幼児学園キッズフェスタ 12月18日(土)
- ・光高校吹奏楽部スプリングコンサート 3月20日(日)

③光市文化祭・芸能祭

- ・開催中止

④その他(光市、光市教育委員会の事業)

- ・伊藤公カップ英語スピーチコンテスト 10月31日(日)
- ・光市人権を考えるつどい 12月11日(土)



### 3 光ふるさと郷土館

港町室積の商家の建物を活かし、室積地区を中心としたふるさとの歴史や文化の発掘、資料の収集・展示を行い、それを観光資源として活用するとともに、地域文化の学び・創造・発表の場として事業を展開した。

新型コロナウイルス感染症対策のため9月1日から9月26日までと1月14日から2月21日まで休館となった。また、外出控え等もあり、一般の入館者が減る中、近隣の学校の利用が前年より130人増えた。中止せざるを得なかった事業もあるが、展示内容の工夫をするなどしてできるだけ実施に努めた。

#### (1) 常設展示

##### ア 商家の帳場

醤油の醸造及び販売をしていた商家「磯民」の帳場を再現し、結界、帳簿類金箱、帳場の格子、箱階段、版木、賞状などをジオラマ展示

##### イ 醤油醸造資料展示室

麹室、煙突などの醤油醸造施設と升、樽、桶などをジオラマ展示

##### ウ 廻船と漁業資料

港町と漁業で繁栄したかつての室積の姿を伝える資料を展示

廻船資料：弁財船模型、船箆笥、鑑札、船絵馬、遠眼鏡など

廻船業資料：引札、売買仕切書、往來手形、尼崎汽船の切符など

菽藩撫育方会所資料：金箱、提灯箱、鬼瓦など

漁業資料：打瀬船模型、鰯網船模型、伝馬船、箱眼鏡、延縄など

室積台場関連資料：大砲の台座

早長八幡宮祭礼資料：山車、提灯、法被、山車写真など

##### エ 海商通りの鬼瓦

##### オ 種田山頭火と室積

#### (2) 企画事業

##### ア 秋の夜長と邦楽の夕べ（中止）

開催日時 9月18日（土） 19:00～20:30

##### イ Christmas音楽会in醤油蔵

開催日時 12月5日（日） 14:00～15:00

入館者 41人

内容 クラシックを始め様々なジャンルの音楽をオリジナルアレンジで演奏するソレイユトリオwithハタスで、クリスマスにぴったりの曲が演奏された。



## (3) ギャラリー展示

計1,835人

No	タイトル	展示者	期間	入館者(人)
1	楽しむ書三人展	佐々木 寿登・吉村 博子・加藤 佳子	5月11日(火)～ 5月23日(日)	335
2	ちぎり絵展	森山 修二	6月17日(木)～ 6月29日(火)	130
3	リメイクを楽しむ暮らし ～着物・洋服・布の再生～	瑠璃子(小田玲子)	7月17日(土)～ 7月31日(土)	416
4	撮って歩いた30年 「終わりなき挑戦」	中野 敬一	8月11日(水)～ 8月22日(日)	中止
5	室積秋まつり展	光市室積山車保存会	10月1日(金)～ 10月10日(日)	(158)
6	小さな小さな通りの美術館	岡村 晃治	10月1日(金)～ 10月20日(水)	267
7	松本英三新作木版画展	堀永 敦臣	11月3日(祝・水)～ 11月21日(日)	93
8	花と室積の水彩画	中山 満	12月4日(土)～ 12月19日(日)	124
9	パッチワーク展 ～母の手のぬくもり～	わがま工房我楽路 (小田敏子)	1月12日(水)～ 1月23日(日)	来年度 に延期
10	竹取物語の世界	光ふるさと郷土館	2月22日(火)～ 3月31日(木)	470

※No.5は、No.6と開催期間が被っているので入館者数にはカウントしていない。

## (4) 教育普及活動

## ア 体験教室

(ア) 竹プランター作り(5月23日(日)から延期し開催)

開催日時 8月29日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00

技術指導 職員

参加者 7人

(イ) 古着で作るはがき掛教室(中止)

開催日時 6月13日(日) 9:00～12:00 13:00～16:00

6月19日(土) 9:00～12:00 13:00～16:00

講師 吉村 博子

(ウ) 親子で作る竹細工教室

開催日時 7月18日(日)

9:30～11:30 13:30～15:30



参加者 12組 (大人12人、子ども12人)

技術指導 職員

(エ) 電子工作とプログラミング入門

開催日時 7月25日(日)

10:00~11:30 13:30~15:00

参加者 6人

技術指導 田原 武司



(オ) でっかいしゃぼん玉を作ろう

開催日時 8月1日(日)

9:30~11:30 13:30~15:30

参加者 12組

(大人12人、子ども12人)

技術指導 職員



(カ) 親子でつくる水鉄砲・竹とんぼ (中止)

開催日時 8月14日(金)~15日(日)

10:00~11:30 13:30~15:00

技術指導 職員

(キ) 木の実で遊ぼう

開催日時 10月31日(日) 9:30~11:30

参加者 3組 (大人3人、子ども4人)

技術指導 職員

(ク) 竹で作る干支「寅」

開催日時 11月28日(日)

9:30~11:30 13:30~15:30

参加者 12人

技術指導 職員



(ケ) ミニ門松作り

開催日時 12月19日(日)

10:00~11:00 11:00~12:00

13:00~14:00 14:00~15:00

参加者 20人

技術指導 職員

(コ) 空飛ぶおもちゃを作ろう (来年度に延期)

開催日時 2月6日(日) 9:30~11:30 13:30~15:30

技術指導 職員

イ 歴史講座

(ア) 第17回歴史講座

才能と努力の人 山田忍三

開催日時 7月4日(日) 10:00~12:00

参加者 25人

講師 植村 芳弘(光地方史研究会会長)

(イ) 第18回歴史講座

室積史跡巡り

開催日時 11月7日(日) 10:00~12:00

参加者 27人

講師 室積観光ボランティアガイド

(ウ) 古文書教室

開催日時 毎月第2火曜日 10:00~12:00

会員数 16人

内容 地元に残っている古文書の解読・研究等

(エ) 小中学生の総合学習や生活科・社会科見学への対応

光市内小学校11校 557人、光市外小学校2校 75人

光市内中学校1校 74人

合計706人

(5) イベント等の開催

ア 郷土館端午の節句

開催期間 4月10日(土)~5月5日(水・祝)

内容 休憩室に五月人形、鎧、兜などを展示し、中庭に鯉のぼりを泳がせた。

イ 普賢まつりの開館時間延長と入館無料(中止)

開催日時 5月14日(金) 19時まで延長

5月15日(土) 17時

ウ 五感で感じる郷土の夏

開催期間 7月17日(土)~8月31日(火)

内容 この期間ギャラリーの予定が入っていませんでしたので、ギャラリーを涼風の間として風鈴と植木鉢の朝顔を展示し、朝顔の種類を紹介した。



エ ホホジロザメの口蓋骨展示(山口県漁業協同組合光支店から借用)

展示期間 7月17日(土)~8月31日(火)

内容 ホホジロザメの口蓋骨に併せて、平成11年に捕獲されたサメの模型を制作し、迫力のある展示を行った。



オ 早長八幡宮秋まつり開館時間延長と入館無料(中止)

開催日時 10月10日(日) 19時まで延長

カ 生花ミニ展示（中止）

展示期間 5月14日、15日（普賢まつり）  
9月18日（秋の夜長と邦楽の夕べ）

キ 郷土館のひなまつり

開催期間 2月22日（火）～3月31日（木）

内 容 明治、大正、昭和期のお雛様を展示した。また、ちりめん細作家・森下佳代子さんのひな人形作品、菑陶房・竹重秀治さんの陶びなや書道家・坪井玲城さんによる和歌など、地域の芸術家にご協力をいただいた。



(6) 利用状況

入館者数 3,300人

新型コロナウイルス感染症対策のため、9月1日から9月26日までと1月14日から2月21日まで休館とした。

施設利用（貸部屋）なし

## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書に記載する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。